

福島県男女共生センター事業実施状況

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

福島県男女共生センターでは、本県の男女共同参画の実現をめざす拠点施設として広く県民に利用されるよう機能の充実に努めるとともに、男女共同参画に関する様々な情報を発信する情報事業、男女の自立と社会参加を促進するための自立促進事業、自主的な交流を支援する交流関連事業などを実施しました。

1 管理運営事業

男女共同参画社会実現のための実践的活動拠点として、センターの3つの機能（情報機能、自立促進機能、交流機能）を充分発揮できるよう、効果的・効率的な施設の管理・運営に努めたほか、原子力災害により避難された方に対し、避難により困難になっている地域コミュニティ活動の維持や地域生活における絆を深める活動を支援するため、宿泊料助成を実施するなど、東日本大震災の被災地・被災者の支援に取り組みました。

また、多くの人々に親しまれ、利用しやすい施設を目指して、広報用リーフレットの配布及び研修室や宿泊室等施設設備の一部改修等の環境整備を行い、利用促進に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した施設利用については、回復傾向は見られますが、引き続き広報等による利用促進を図る必要があります。

※令和6年度 施設利用状況 別紙のとおり

2 情報関連事業

男女共同参画についての情報、専門図書、資料などを収集・提供し、各種活動等を支援しました。

また、情報ネットワークの充実に努めるとともに、県外男女共同参画施設の協力を得て、県内外に広く情報を発信しました。

(1) 情報事業

① 図書室運営

図書室において、男女共同参画社会形成の促進に寄与する図書や資料等約4万2千点を備え、閲覧及び貸出により利用に供しました。

内 容	・ 令和6年度来室者人数 18,388人 ・ 購入図書・資料の選定 令和6年度購入図書 143冊 ・ 図書・資料の収集、分類、整理並びに貸出、返却管理 図書貸出利用者数 延べ 1,425名 図書貸出冊数 延べ 3,677冊（うちDVD等5点） ・ レファレンスサービス件数 延べ 911件
-----	--

② 情報提供

センターの活動内容をはじめとする男女共同参画に関する情報を、ホームページ及びメールマガジン（月1回発行）により提供しました。

内 容	令和6年8月にホームページのリニューアルを行い、よりわかりやすい情報の発信に努めました。 ・ センターホームページアクセス件数 延べ 138,335件 ・ センターメールマガジン配信件数（月1回） 781件
-----	---

③広報活動

広報誌「未来館 NEWS」を発行し、男女共同参画の考え方やセンターの活動内容について紹介するとともに、県政広報その他各種媒体を活用し、普及啓発・周知を図りました。

内 容	広報誌「未来館 NEWS」第88号～90号発行 各5,000部 県内の図書館、公民館、高等学校、市町村担当課、各都道府県担当課、全国の男女共同参画施設及び各種関係団体などに送付
-----	---

(2) 調査研究事業

男女共同参画社会の形成を推進するため、現状を把握し、問題解決への道を探るための調査研究を行いました。

事業名	①地域課題調査・研究事業
内 容	県内の男女共同参画を推進するため、地域の課題の把握やその解決方法に関する調査・研究を公募し、実施しました。 テーマ：「福島県の未就学児を育てながら働く女性が健康的かつ主体的なキャリア形成を実現するための要因：インタビュー調査に基づく探索的研究」 研究代表者：福島大学キャリアセンターキャリアオフィサー/特任准教授 石井 由貴氏

3 自立促進事業

(1) 普及啓発事業

男女共同参画に関する講座や講演会などを開催し、男女平等に向けた意識変革をしながら男女が互いに個人として自立し、責任を担う力をつけて共に社会参画できるよう支援しました。

事業名	①未来館トークサロン
対象者	県内の学生
内 容	県内各地域において館長と県民が、地域の男女共同参画に関する課題について自由な雰囲気話し合い、課題の整理・共有をしました。 (1) 開催日：令和6年11月28日（木） 出席者：郡山女子大学短期大学部学生等 15名 会 場：郡山女子大学短期大学部 (2) 開催日：令和6年12月11日（水） 出席者：会津大学短期大学部学生等 20名 会 場：会津大学短期大学部

事業名	②男女間における暴力の防止と被害者支援事業
対象者	県民
内 容	県民を対象とし、社会的弱者になりがちな女性や子どもの暴力や虐待被害の予防を図るための啓発事業として、講演会を実施しました。 開催日：令和6年11月16日（土） 講 師：西山 さつき氏（NPO 法人レジリエンス代表理事） 内 容：講演会「DV/モラルハラスメントからの回復～レジリエンスとトラウマについて～」

	参加者：25名
--	---------

事業名	③ダイバーシティ理解促進事業
対象者	県民
内 容	<p>性的マイノリティをテーマとして、多様性を認める社会の実現を目指し理解を深めるための講演会等を開催しました。</p> <p>開催日：令和6年6月15日（土）</p> <p>参加者：42名</p> <p>テーマ：「地域におけるLGBTQ支援」</p> <p>登壇者：前川 直哉氏（福島大学教育推進機構准教授） 三戸 花菜子氏（いわきさんかく代表） たかはし氏（ふくしまコミュニティースペースよりみち）</p> <p>内 容：①性の多様性に関する講義（前川氏） ②県内支援団体活動発表（三戸氏、たかはし氏） ③登壇者によるトークセッションと質疑応答</p>

事業名	④市町村男女共同参画促進事業
対象者	県民
内 容	<p>訪問相談等により地域の課題やニーズを把握し、その実情に応じた各種施策が実施されるよう支援しました。</p> <p>（パネルの貸与等）</p> <p>7市町村 （事業等に関する相談・支援等）</p> <p>15町村</p>

事業名	⑤キラっとさん活躍促進事業
対象者	県内の企業・団体等に勤める女性等、大学、短期大学、専門学生等の若い世代の県民
内 容	<p>（1）キラっとさん育成塾</p> <p>職場でリーダーや管理職を目指す女性の研修や交流の機会として、業務に役立つ講座を開催しました。</p> <p>内容：「チームワークに欠かせないコミュニケーションスキルを身につける～積極的傾聴と言語化～」</p> <p>全4回開催（連続講座）※第1～3回オンライン実施</p> <p>講師：なかむら アサミ氏（サイボウズ株式会社）</p> <p>第1回 令和6年9月13日（金） 参加者17名 「そもそもチームワークとは」</p> <p>第2回 令和6年9月20日（金） 参加者19名 「話を聞く／聴く／訊くの違いを体験する」</p> <p>第3回 令和6年9月27日（金） 参加者19名 「言葉で表現する力を身につける」</p> <p>第4回 令和6年10月4日（金） 参加者16名 「コミュニケーション・ワークショップ+交流会」</p>

	<p>(2) ライフデザインセミナー</p> <p>本県の将来を担う若い世代である大学、短期大学、専門学校などの学生等を対象に、ライフステージごとの生き方、仕事と家庭生活の両立など「性別にとらわれない生き方・働き方」を選択できる能力を培うためのセミナーを開催しました。</p> <p>① 福島工業高等専門学校</p> <p>開催日：令和6年11月7日（木）</p> <p>参加者：都市システム工学科4年生 42名</p> <p>内 容：「男女参画と事例紹介」</p> <p>講 師：横尾 恵美氏（しゅふコミ代表）</p> <p>② 福島大学</p> <p>開催日：令和6年11月13日（水）</p> <p>参加者：坂本恵教授担当英語クラス2年生 26名</p> <p>内 容：「人生のハンドルを握り、自分の物語を描く」</p> <p>講 師：鷺谷 恭子氏（株式会社ケイリーパートナーズ代表取締役COO）</p> <p>③ 福島学院大学</p> <p>開催日：令和6年11月20日（水）</p> <p>参加者：地域マネジメント学科1年生 31名</p> <p>内 容：「ワーク・ライフ・バランスと男女共同参画」</p> <p>講 師：横田 智史氏（株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役）</p> <p>④ 今泉服飾専門学校</p> <p>開催日：令和7年1月22日（水）</p> <p>参加者：専門課程生全学年 19名</p> <p>内 容：「人生のハンドルを握り、自分の物語を描く」</p> <p>講 師：鷺谷 恭子氏（株式会社ケイリーパートナーズ代表取締役COO）</p> <p>⑤ 郡山ヘアメイクカレッジ</p> <p>開催日：令和7年2月27日（木）</p> <p>参加者：美容科1年生 53名</p> <p>内 容：「男女参画と事例紹介」</p> <p>講 師：横尾 恵美氏（しゅふコミ代表）</p>
--	---

事業名	⑥次世代スクールプロジェクト事業
対象者	県内小学生、中学生、高校生及び教育関係諸団体
内 容	<p>県内小・中・高等学校及び教育関係諸団体と連携し、互いの性と人権を尊重することの大切さや自分らしさを発揮することの大切さを考えるための連携授業を実施しました。</p> <p>（実施校・団体数28校・団体、実施回数43回、参加者3,340人）</p> <p>○連携授業 ※講師はセンター職員</p> <p>（1）福島県立田村高等学校</p> <p>開催日：令和6年4月8日（月）、10日（水）</p> <p>参加者：2・3年生・教職員（223名）、1年生・教職員（159名）</p>

- 内 容：多様な性
- (2) 福島県教育センター
開催日：令和6年4月25日（木）、5月14日（火）
参加者：初任者（小・中・高等学校、養護教諭、栄養教諭）（327名）
内 容：男女共同参画と学校教育
- (3) 福島県立平工業高等学校
開催日：令和6年5月30日（木）
参加者：1～3年生・教職員（601名）
内 容：男女共同参画、デートDV、多様な性
- (4) 聖光学院高等学校
開催日：令和6年6月13日（木）
参加者：1年生・教職員（12名）
内 容：男女共同参画、多様な性
- (5) 川俣町立川俣中学校
開催日：令和6年6月20日（木）
参加者：2年生・教職員（70名）
内 容：男女共同参画、多様な性
- (6) 福島県立いわき光洋高等学校
開催日：令和6年6月24日（月）
参加者：教職員（4名）
内 容：男女共同参画、多様な性
- (7) いわき市立豊間小学校
開催日：令和6年6月24日（月）
参加者：3～6年生・教職員、保護者（115名）
内 容：多様な性
- (8) 本宮市立白沢中学校
開催日：令和6年7月3日（水）
参加者：3年生・教職員（56名）
内 容：多様な性
- (9) いわき市立小名浜第二中学校
開催日：令和6年7月5日（金）
参加者：1～3年生・教職員（182名）
内 容：多様な性
- (10) 福島県立安達高等学校
開催日：令和6年7月9日（火）～11日（木）、12月11日（水）・
12日（木）
参加者：1年生・教職員（142名）、2年生・教職員（136名）
内 容：男女共同参画、性別にとられない職業選択
- (11) 本宮市立本宮第二中学校
開催日：令和6年7月10日（水）
参加者：3年生・教職員（103名）
内 容：男女共同参画、多様な性
- (12) 福島市学校給食研究会栄養士部会
開催日：令和6年7月23日（火）

参加者：福島市学校栄養士（26名）
内 容：ハラスメント、多様な性
(13) 昭和村立昭和中学校
開催日：令和6年8月27日（火）
参加者：教職員（7名）
内 容：男女共同参画と学校教育
(14) 福島県高等学校教頭会県南支部
開催日：令和6年11月7日（木）
参加者：県南地区県立高等学校教頭（45名）
内 容：多様な性
(15) 会津若松人権擁護委員協議会
開催日：令和6年11月12日（火）
参加者：人権擁護委員（18名）
内 容：多様な性（人権教室でどう伝えるか）
(16) いわき市立磐崎中学校
開催日：令和6年11月14日（木）
参加者：1年生・教職員（108名）
内 容：多様な性
(17) 福島県学校保健会養護教諭部会役員会
開催日：令和6年11月20日（水）
参加者：養護教諭（31名）
内 容：多様な性
(18) 福島市立瀬上小学校
開催日：令和6年11月27日（水）
参加者：教職員（16名）
内 容：多様な性
(19) (株) 福島県人材派遣センター
開催日：令和6年12月4日（水）
参加者：高等学校派遣進路アドバイザー（19名）
内 容：多様な性（就業における困難）
(20) 福島県立会津工業高等学校
開催日：令和6年12月5日（木）
参加者：3年生・教職員（176名）
内 容：ハラスメント
(21) 福島県立白河実業高等学校
開催日：令和6年12月12日（木）
参加者：1年生・教職員（148名）
内 容：多様な性
(22) 小野町立小野中学校
開催日：令和6年12月20日（金）
参加者：1年生・教職員（77名）
内 容：多様な性
(23) 福島市立野田小学校
開催日：令和7年1月24日（金）

	<p>参加者：5年生・教職員（109名） 内 容：多様な性 (24) 福島県立二本松実業高等学校 開催日：令和7年1月28日（火）、2月4日（火） 参加者：1年生・教職員（134名） 内 容：多様な性 (25) いわき市立小名浜東小学校 開催日：令和7年2月14日（金） 参加者：教職員（22名） 内 容：多様な性 (26) 二本松市立安達太良小学校 開催日：令和7年3月7日（金） 参加者：6年生・教職員（8名） 内 容：性別にとらわれない職業選択 (27) 福島市立福島第二中学校 開催日：令和7年3月17日（月） 参加者：2年生・教職員（48名） 内 容：多様な性 (28) 福島県立福島工業高等学校 開催日：令和7年3月17日（月）、18日（火） 参加者：2年生・教職員（218名） 内 容：男女共同参画、多様な性</p>
--	--

事業名	⑦交流室ロッカー・交流展示スペース管理・運営
対象者	県民
内 容	<p>男女共同参画社会の推進を目的とした活動を行う団体等に、ロッカーと活動の成果品を展示する場の貸し出しの他に、男女共同参画推進を目的とした広報物の展示等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流室ロッカー貸出件数 4件 ・交流展示スペース貸出件数（延べ） 5件

事業名	⑧男女共同参画週間パネル展 ※自主
対象者	県民
内 容	<p>男女共同参画週間（6月23日～6月29日）に併せて、「男女共同・多様性から考える防災」をテーマにパネル展示をしました。災害時の防災バックや避難の経路等を確認する内容のパネル（制作：ico.氏（イラストレーター））や、多様性を尊重した避難所となるための啓発パネルの展示を行いました。</p> <p>開催日：令和6年6月23日（日）～6月29日（土）</p>

事業名	⑨困難や不安を抱える女性のつながりサポート事業
対象者	生活に困難や不安を抱える女性
内 容	生活に困難や不安を抱える女性が社会との絆やつながりを回復できるよ

	<p>う、相談の拡大実施と支援体制の強化を図りました。</p> <p>(1) 男女共生センター相談の拡大実施</p> <p>①専門相談「生活設計相談」(3回)</p> <p>②専門相談「法律相談」(1回)</p> <p> 専門相談「女性のためのカウンセリング」(1回)</p> <p>(2) NPO等団体による支援の実施</p> <p> NPO等団体に委託し、電話相談、居場所の提供、出張相談、訪問相談、生理用品等の提供を行いました。</p> <p> 相談件数：2,525件 ※当センター相談件数も含む (委託団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人福島敬香会(県北) ・NPO法人しんぐるぺあれんとF・福島(県中) ・KAKECOMI(県南) ・NPO法人寺子屋方丈舎(会津) ・NPO法人あさがお(相双) ・NPO法人Commune with 助産師(いわき) <p>(3) 生理用品の提供</p> <p> 男女共生センター及び青少年会館の女性トイレに生理用品を配置するとともに、生活に不安や困難を抱える女性等に男女共生センター相談室・福祉機器展示室・受付、チャレンジ支援相談コーナー(郡山・会津・いわき相談コーナー)、青少年会館において生理用品を配布しました。</p> <p> また、子ども食堂や大学等を通じて生理用品を配布しました。</p> <p>(4) 相談員等研修会</p> <p> 女性の支援に関わる相談員等が、女性に寄り添った相談を行うための研修会を開催しました。</p> <p>○第1回</p> <p> 開催日：令和6年9月20日(金)</p> <p> 参加者：12名</p> <p> 内容：生きづらい女性を支援するための傾聴スキルを学ぶ</p> <p> 講師：安部 郁子氏(福島大学大学院人間発達研究科特任教授)</p> <p>○第2回</p> <p> 開催日：令和6年10月25日(金)</p> <p> 参加者：15名</p> <p> 内容：精神疾患等困難を抱えた女性への相談対応</p> <p> 講師：安部 郁子氏(福島大学大学院人間発達研究科特任教授)</p>
--	---

(2) 研修事業

男女共にその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、個性と能力を發揮することができる男女共同参画社会に向け、家庭や仕事、地域活動などの生活のあらゆる場面においてその実現を阻害する固定的性別役割分担意識を解消するための事業や、男女のライフスタイルや社会情勢の変化に伴い多様化する課題・ニーズに合わせ個人が自発的に課題解決を図ることができるようにエンパワーメントする事業を開催しました。

事業名	①未来館エンパワーメント塾
対象者	アラフォー以降の女性

内 容	<p>マチュア世代（マチュア＝シニアより若く、成熟した大人の女性に多く使われる言葉）の女性が、自己肯定感を持ち、自分を大切にしながら社会で活躍し続けることができるよう、エンパワーするためのセミナーを開催しました。</p> <p>「大人女子のごほうびセミナー」※3回連続講座</p> <p>○第1回 ※オンライン実施 開催日：令和7年1月25日（土） 参加者：17名 内 容：「自己肯定感をあげる心のトレーニング」 講 師：丹羽 麻子氏（男女共同参画センター横浜相談センター長）</p> <p>○第2回 ※オンライン実施 開催日：令和7年2月8日（土） 参加者：14名 内 容：「後悔しないためのセカンドキャリアの作り方」 講 師：西村 美奈子氏（㈱ネクスト・ストーリー代表取締役）」</p> <p>○第3回 ※対面実施 開催日：令和7年2月22日（土） 参加者：14名 内 容：「冷えからわたしをまもる骨盤底筋ケア」 講 師：大河原 里美氏（日本コンディショニング協会認定、日本マタニティビクス協会認定メノポーズケアエクササイズ）</p>
-----	---

事業名	②ワーク・ライフ・バランス実践講座
対象者	県内企業の管理職、社員、県民
内 容	<p>「イクボス講座実践編」</p> <p>県内の企業・団体等に赴き、ワーク・ライフ・バランスやイクボス、女性活躍等の実践事例等を学ぶセミナーを開催しました。</p> <p>内 容：</p> <p>○講義 ワーク・ライフ・バランスやイクボスに関する基本的な考え方やその必要性とメリット、職場作り等に関する講義 講師：横田 智史氏（株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役）</p> <p>○ワークショップ 職場の雰囲気や組織風土についての課題を抽出、解決案を検討</p> <p>(1) 堀江工業株式会社 開催日：令和6年5月30日（木） 参加者：社員及び協力会員会社員等 137名</p> <p>(2) (一社) 福島県空調衛生工事業協会 開催日：令和6年11月19日（火） 参加者：会員企業の経営者・役員等 21名</p> <p>(3) 東北アンリツ株式会社 開催日：令和6年12月18日（水） 参加者：職長・グループリーダーの社員 20名</p>

事業名	③教師のためのジェンダー平等推進セミナー
対象者	県内の教職員、教育事務所並びに市町村教育委員会・男女共同参画推進部局の関係者、教職過程を履修している大学生
内 容	<p>教職員等を対象とし、人権や男女共同参画の正しい認識を深めるとともに、児童生徒への指導実践に資する講座を開催しました。</p> <p>開催日：令和6年8月7日（水） ※対面・オンライン実施</p> <p>参加者：28名(対面:9名、オンライン:19名)</p> <p>内 容</p> <p>○講義「学校教育とジェンダー平等」 講師：センター職員</p> <p>○講演 演題：「多様な性と私たち SOGI インクルーシブな学校環境づくりのために」 講師：三戸 花菜子氏（認定 NPO 法人 ReBit キャリア事業部マネージャー）</p> <p>○グループトーク 「聞いてみたい！ どうする？ うちの学校」 ※福島県教育委員会との共催事業として開催</p>

事業名	④研修講師派遣事業
対象者	県民
内 容	<p>市町村や企業、団体等が実施する男女共同参画を推進する研修及び学習会等に当センター職員等を派遣するほか、外部講師の情報提供を行い、地域における男女共同参画社会実現に向けた取組を支援しました。</p> <p>(1) 職員派遣 派遣回数：12回（参加者数：330名）</p> <p>(2) アドバイザー派遣 派遣回数：5回（参加者数：413名）</p>

事業名	⑤市町村男女共同参画担当者研修
対象者	市町村担当者
内 容	<p>(1) 市町村男女共同参画担当者研修</p> <p>開催日：令和6年6月7日（金）</p> <p>参加者：30名（22市町村29名、地方振興局1名）</p> <p>内 容：</p> <p>○開会あいさつ 中村 英康氏（県生活環境部男女共生課課長）</p> <p>○講義「男女共同参画社会って何？」 講師：千葉 悦子（福島県男女共生センター館長）</p> <p>○福島県男女共生課からのお知らせ 担当：岡部 聡氏（県生活環境部男女共生課主査）</p> <p>○福島県男女共生センターからのお知らせ 担当：センター職員</p> <p>○事例発表「会津美里町の男女共同参画の取組みについて」 発表者：井島 慶太郎氏（会津美里町政策財政課）</p>

	<p>○意見交換</p> <p>(2) 市町村男女共同参画担当者会議</p> <p>開催日：令和7年2月14日（金）※オンライン実施</p> <p>参加者：32名（26市町村28名、地方振興局2名、男女共同参画センター2名）</p> <p>内 容：</p> <p>○講演「地方のジェンダーギャップ解消～女性に選ばれる地方に向けて～」</p> <p>講師：小安 美和氏（株式会社 WILL LAB 代表取締役）</p> <p>○福島県男女共生課からのお知らせ</p> <p>担当：岡部 聡氏（県生活環境部男女共生課主査）</p> <p>○福島県男女共生センターからのお知らせ</p> <p>担当：センター職員</p> <p>○意見交換</p>
--	--

事業名	⑥復興・防災と男女共同参画に関する人材育成事業
対象者	自治体職員、社会福祉協議会職員
内 容	<p>「男女共同参画の視点からの防災研修プログラム」「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」（※共に内閣府男女共同参画局作成）や避難所運営シミュレーションツール「さすけなぶる」（※福島大学うつくしまふくしま未来支援センター作成）を用いて、地域における復興・防災における男女共同参画の推進を担う人材育成研修を行いました。</p> <p>開催日：令和6年10月22日（火）</p> <p>参加者：10名（5市町村7名、1振興局（相双）1名、県災害対策課1名、県南保健福祉事務所1）</p> <p>内 容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義「復興防災における男女共同参画・多様性の視点の必要性」 担当：センター職員 ・グループワーク「さすけなぶる」 講師：北村 育美氏（福島大学地域未来デザインセンター客員研究員）

事業名	⑦福島の未来を担う女性リーダー育成事業
対象者	地域づくりなどに関わる女性
内 容	<p>魅力ある「ふくしま」づくりを牽引する女性の人材育成を目的とし、地域づくり等の活動を進める上で効果的なスキルを共に学ぶ研修を実施しました。</p> <p>「女性のための未来チャレンジ塾」</p> <p>○第1回</p> <p>開催日：令和7年2月20日（木）</p> <p>参加者：10名</p> <p>内 容：「活動を軌道にのせるための資金調達&活用講座」</p> <p>講 師：横尾 恵美氏（しゅふコミ代表） 渡辺 明美氏（一般社団法人アイプロデュース代表理事）</p>

	<p>橋本 千佳氏（福島県信用保証協会女性支援チーム雪うさぎ）</p> <p>○第2回 ※オンライン実施</p> <p>開催日：令和7年2月27日（木）</p> <p>参加者：13名</p> <p>内 容：「自分らしく発信！Instagram 活用講座」</p> <p>講 師：佐藤 恵美氏（一般社団法人地域おこし協力隊活動推進協会代表理事）</p>
--	---

（3）相談事業

男女が自立し、生き生きとして生きがいのある人生を送ることができるよう、日常生活から生じる様々な問題や悩みに関する相談や、配偶者からの暴力（ドメスティックバイオレンス）に関する相談及びこれらに関する情報提供を行いました。

事業名	①一般相談
対象者	県民
内 容	<p>性別にとらわれず生き生きと生きていくために、広く生活全般に係る相談を行いました。</p> <p>相談内容：広く生活全般に関する相談 配偶者等からの暴力に関する相談 男性相談員による相談</p> <p>相談方法：電話・面接</p> <p>相 談 員：男女共生相談員（嘱託職員）3名、男性相談員1名</p> <p>相談件数：1, 452件</p>

事業名	②専門相談
対象者	県民 ※カウンセリングは女性限定
内 容	<p>法律問題や健康に関することについて、専門家による相談を行いました。</p> <p>相談内容：法律相談（月1回、2時間）相談件数 42件 健康相談「女性による女性のためのカウンセリング」（月2回、各回一人1時間程度） 相談件数 20件 女性のための生活設計相談（年3回）相談件数 3件</p> <p>相談方法：面接（予約制）</p> <p>相 談 員：法律相談 弁護士 健康相談（カウンセリング） 女性臨床心理士 生活設計相談 ファイナンシャルプランナー</p>

事業名	③チャレンジ支援相談
対象者	内職や就業（再就職）を希望する女性等
内 容	<p>内職希望者からの相談や内職求人受付、あつせんのほか、女性の就業援助に関する相談、情報提供を行いました。</p> <p>相談方法：電話・面接</p> <p>相 談 員：女性就業援助相談員（嘱託職員）</p> <p>※配置個所 男女共生センター及び県内3ヶ所（郡山、会津若松、いわき）</p>

	<p style="text-align: center;">の県地方振興局内) に相談コーナーを設置</p> <p>相談件数：1,015件</p> <p>内職あっせん者数：137名</p>
--	---

(4) 介護実習・普及センター事業

高齢者介護の実習等を通じて、地域住民への基礎知識、介護技術の普及を図るとともに、「高齢化社会は国民全体で支えるもの」という考え方を地域住民に広く啓発する事業を実施するほか、福祉用具の展示並びに住宅改修を含めた相談体制の整備等を行いました。

事業名	①介護実習・普及事業
対象者	県民、介護専門職員
内 容	<p>介護の実習等を通じて、県民への介護知識、介護技術の普及を図るため、社会福祉法人福島県社会福祉協議会に業務を委託して各種講座等を実施しました。</p> <p>(1) 県民介護講座等の実施</p> <p>初級介護講座、介護ワンポイント講座、介護実技基本講座、オーダーメイド介護講座、認知症サポーターキャラバン関連研修</p> <p>実施講座数：43回、43日</p> <p>参加者数：1,134名</p> <p>(2) 地域介護専門職員研修の実施（介護専門職員を対象）</p> <p>企画力アップ研修、相談援助面接研修、福祉用具・住宅改修研修、排泄ケア研修、ピンポイント介護技術研修、福祉施設職員のためのコミュニケーション向上研修</p> <p>実施講座数：17回、26日</p> <p>参加者数：291名</p> <p>(3) 介護セミナー</p> <p>「誰に聞いたらいいのかわからない 介護保険の基本的なこと」</p> <p>開催日：令和7年3月8日（土）</p> <p>参加者数：41名</p> <p>(4) 福島県介護研修事業検討委員会の開催</p> <p>開催日：令和6年12月13日（金）</p>

事業名	②福祉用具・住宅改修普及支援事業
対象者	県民
内 容	<p>(1) 福祉機器展示室の運営</p> <p>福祉機器展示室において、各種用具を展示するとともに、福祉機器企画相談員（嘱託職員2名）を配置し、一般県民からの福祉用具・住宅改修に関する相談を受け、助言指導を行いました。</p> <p>来所者数：2,875名</p> <p>相談件数：136件（相談内容件数195件）</p> <p>相談内容：パーソナルケア関連（40件）、移動機器（29件）</p> <p>(2) 福祉用具・住宅改修普及支援協議会の開催</p> <p>福祉用具・住宅改修の普及事業の円滑な実施を図るため、理学療法士、作業療法士、建築士、福祉用具取扱業者、行政関係者からなる協議会を開催し、優良な機器の選考・展示方法及び住宅改修相談等について検討を行</p>

	<p>いました。</p> <p>開催日：令和6年12月13日（金）</p>
--	---------------------------------------

4 交流関連事業

(1) 交流関連事業

県民が、主体的に男女共同参画についての問題に取り組む実践的活動拠点としての機能を発揮するため、自主的な交流の場として男女共生センターを提供するとともに、男女の平等と自立を目指す個人や様々な団体・グループ間の相互交流を促進するための事業を実施しました。

事業名	①未来館フェスティバル
対象者	県民
内 容	<p>男女共同参画社会の意識啓発を図るとともに、県民相互の交流を促進するため、未来館フェスティバルを開催しました。</p> <p>開催日：令和6年9月8日（日）</p> <p>参加者：延べ1,800名</p> <p>(1) シンボルイベント</p> <p>内 容：講演「それは恋愛のいざこざ？それともジェンダーの呪縛？ ～恋バナからひもとくジェンダー入門～」</p> <p>講 師：清田 隆之氏（文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表）</p> <p>参加者：110名</p> <p>(2) 県民参加企画</p> <p>内 容：県民が自主的に企画・運営を行った活動紹介、パネルディスカッション、ワークショップ、パネル展示等</p> <p>参加数：23企画（県民参加企画）、3企画（センター企画）</p> <p>(3) 交流会</p> <p>内 容：県内の団体、自治体職員による情報交換、交流</p> <p>参加者：26名</p>

事業名	②ユースと考える男女共生交流事業
対象者	県内の16歳以上30歳未満のユース世代
内 容	<p>若年世代とともに、男女共同参画を推進するための課題について、事例発表や意見交換等を実施することで交流を図りながら考える機会を提供しました。</p> <p>「10代・20代で話そう ジェンダー平等おしゃべりカフェ」</p> <p>内 容：講師の専門分野の話の後、参加者が感じていること、思っていることを共有するという2部制で行いました。</p> <p>(1) 対面実施</p> <p>開催日：令和6年12月21日（土）</p> <p>講 師：鴻巣 麻里香氏（ソーシャルワーカー・KAKECOMI 代表）</p> <p>会 場：福島市男女共同参画センター「ウィズ・もとまち」</p> <p>参加者：11名（10代1名、20代10名）</p> <p>(2) オンライン実施</p> <p>開催日：令和7年1月22日（水）</p> <p>講 師：櫻井 彩乃氏（一般社団法人 GENCOURAGE 代表理事）</p>

	参加者：7名（10代2名、20代5名）
--	---------------------

事業名	③男女共同参画推進活動支援事業
対象者	県内で活動中または活動予定のグループや団体、個人
内容	<p>「男女共生を進めるための県民企画支援事業」</p> <p>県内で活動する団体や個人等が自主的に企画・実施する講座やワークショップ等を公募して、センターが企画や広報の協力、会場の提供等の支援を行いました。</p> <p>採択件数：10件</p> <p>採択企画：</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「ふくしまレインボーマーチ事前交流会」 (ふくしまレインボーマーチ) (2) 「4歳からが伝えどき幼児期からのおうち性共育のはじめかた」 (保健師 三浦 実子氏) (3) 「ママ・パパのための子育て支援講座」 (保育士・ペアレントトレーニングトレーナー 中村 浩美氏) (4) 「もう待てない！私たちの手にパートナーシップ制度を」 (ダイバーシティふくしま) (5) 「パパとお子様と一緒に作ろう！グルテンフリーの米粉のおやつ」 (みなみなミライ須賀川) (6) 「自分らしく映える SNS 画像づくりを学ぼう！」 (みなみなミライ須賀川) (7) 「気軽に×誰でも 創業相談ウィーク in 東北」 (東北創業支援センター) (8) 「輝く女性を見つけよう！意見発表会」 (福島県国際女性教育振興会) (9) 「女性行政書士による女性のための無料相談会」 (福島県行政書士会) (10) 「10代～23歳までの LGBT のための居場所 にじーず郡山」 (にじーず郡山)